

東播サッカー協会シニアプレリーグ運営要領

1. 目的

東播地区の40歳以上のプレイヤーがお互い協力しあってサッカーを安全に楽しむこと。

2. 参加資格

- ・満40歳以上の選手で構成されるチームで決められたことを責任持つてできる代表者がいること。
- ・ただし、GKは35歳以上とする。フィールドプレイヤーは10人が揃わないときのみ2名/チームまで38歳以上を認める。(参加チームは40歳以上のみでの参加規程を守る事に最大限の努力をすること)
- ・当日近くになってチーム人数が11人に満たない場合は他のチームとの混成でも参加可能とする。(試合日程を計画調整する時点では単独チームでの参加を前提として人数をそろえておくこと)
- ・割り当てられた試合で審判ができること。
- ・上記条件を満足でき、シニア委員会で承認されたチームであること。
- ・参加承認されたチームは選手名簿をシニア委員長まで提出すること。
- ・承認後でも悪質なプレー、行動、その他規律を乱す行為があった場合はその参加を認めない。
- ・その他、特別にシニア委員会で認められた選手の参加を認める。

3. プレリーグ運営要領

1) 競技規則

日本サッカー協会発行競技規則(最新版)による。ただし、危険なスライディングタックルはファウルの判定とする。また、自由な交代とし、選手交代は審判の許可なく、フィールド内の選手が11人を超えない範囲でプレーを止めずに行うことができる(プレー時間の確保のため)。

2) 試合日程の計画、調整

試合の計画はシニア委員会またはシニア委員長と代表者間の連絡で行い、調整は原則2週間前までとする。都合が悪くなった場合は2週間前までに他チーム代表者と調整し、シニア委員長に連絡する。

3) 試合時間 原則20分ハーフとする

グラウンド使用時間が19:00-21:00の場合の時間配分

準備 19:00-19:10 準備(可能であれば19:00前に準備)

第1試合 19:10開始-20:00終了厳守

第2試合 20:05開始-21:00終了厳守(後片付け含め)

試合が遅れた場合20分に満たなくても終了すること。

4) グラウンド当番

・開始前(最初の試合のチームグラウンド当番)

1試合目のグラウンド当番のチーム代表者は試合時間の30分前までに第1試合目のグラウンド当番の代表者が申込書を書き、使用料金(照明込み)を立て替え、鍵をもらってグラウンドを開錠し照明をつける。グラウンド使用料は参加チームから均等に徴収する。

・ 終了後（最後の試合のチームのグラウンド当番）

2 試合目の当番チーム代表者は片付けを指導し、ごみ等ないこと確認し照明を消灯、施錠して、鍵を管理事務所に返却のこと。また、当番チームの代表者の方はその日の試合結果すべてをシニア委員長まで必ず報告のこと。

5) 審判

審判服着用厳守のこと時間に遅れないよう開始、終了すること

6) ユニフォーム

必ず色のそろったユニフォームまたはビブス着用のこと。

7) 事故、負傷について

- ・ 選手は、体調に異常のないことを確認した上で参加出場すること。
- ・ 事故、負傷等には十分注意し、安全に努めること。
- ・ 参加選手はスポーツ保険に加入していること（代表者が責任をもって加入確認ください）。
- ・ 負傷、事故、器物破損等について協会は一切の責任を負わないので当該チームにて対応のこと。

8) 参加チーム（2011年4月1日現在）

各チームの代表者はシニア委員会における委員とする。シニア委員会を欠席する場合は委任とする。

No	チーム名	代表者
1	カネカシニア（チーム土居原混成）	大當（土居原）
2	おとなげないなーず	和田
3	高砂 FC シニア	堤
4	神鋼シニア（神鋼高砂、オフサイド、30'S 混成）	瀬川（田川、今津）
5	加古川 FC マスターズシニア	高橋
6	SIESTA シニア	小田
7	トトカルチョシニア	谷口
8	東播 4 種コーチシニア	大當（為則）
9	落武者クラブシニア	安原
10	FJA シニア	松浦

9) 参加希望について

原則としてチーム単位での参加としますので、11人以上のチーム編成が可能なチームでの参加申請をシニア委員長まで申し込みお願いします。

申込みの際にはメンバー表（各人の年齢：生年月日、選手登録している場合は登録番号記載）を準備の上、シニア委員長まで提出後、代表者との面談を行い、参加可否を決定します。

10) 補足～今後の参加資格について

施設利用の公平性、規律を保つ事ために 将来、日本サッカー協会への選手登録（1種、シニア種）を参加必須条件として付加する事を検討します。現在、1種登録している選手は継続登録していただくことをお願いします。

以上